

施設名	フローラルガーデンよさみ		
主管部課等名	都市公園部公園緑地課		

(1)指定管理者の概要

指定管理者	コニックス株式会社		
所在地	愛知県名古屋市中村区太閤四丁目6番22号		
管理体制	園長1人、副園長2人、ガーデンスタッフ10人(フルタイム、パート)		
指定期間	R4.4.1～R9.3.31	指定方法	公募
管理業務の内容	施設管理業務、植栽地管理業務、施設及び設備等の修繕業務、運営業務		

(2)運営状況

行事・講座等	よさみガーデンマルシェ、ガーデンフェスタ、ボタニカルアート教室、陶芸教室、造園教室、ワークショップ			
サービス向上への取り組み	アンケート調査や相談箱の設置、ホームページによる問い合わせから利用者の要望を抽出し、迅速な対応を行っている。園内の美化に努めている。社内インストラクターによる接遇研修を定期的に行い、接遇の品質アップに努めている。			
利用状況	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
利用者数(人)	143,677	154,356	165,630	168,943
講座参加者数(人)	165	238	520	537

満足度アンケート	概要	実施時期:各種イベント、文化教室開催時 実施方法:参加者へアンケート用紙を配布・回収 設問:緑化、講座等に関して「関心を持てた」「少し関心を持てた」「少ししか関心を持てなかった」「全く関心を持てなかった」から選択			
	結果	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
	回収率(%)	90.0	85.0	88.0	92.0
	「関心を持てた」「少し関心を持てた」の割合(%)	100.0	100.0	100.0	100.0
	上記への対応状況	アンケート調査を基に「対策会議」を行い改善を実施し、年々顧客満足度は高まっているように思われる。特に7年度からスタートした「よさみガーデンフェスタ」により、サービス品質は高まっている。			

モニタリング実施結果

主な問題点及びその対応状況	園内ウォーキングコースの西側の一部で、照明に樹木がかかっているため路面が暗く利用しにくいとの連絡が入った。この件を指定管理者に伝えたところ、即刻周辺の樹木の剪定を行った。追加で遊具周辺や高木に枯れ枝がないかなど樹木の点検を指示したところ、園内全体の樹木の点検を行った。引き続き定期的なチェックが行われている。(R7.11)
利用者からの反応及びその対応状況	規模の大きいイベントを実施する際は事前周知が欲しいと近隣住民から要望があったため、近隣住民宅を1軒ずつあいさつ回りを行い、地区にも周知を行った。その結果、近隣住民や地区の方の理解も得られ、イベントに足を運んでいただいている。(R7.3)
その他特記事項	7年度から実施している「ガーデンフェスタ」の開催により、園内緑化の品質が高まり、諸団体との連携も深まっている。

(3)収支の状況

収支の状況(単位:円)		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	指定管理料	49,752,000	49,296,000	51,810,000	52,966,000
	利用料金	1,197,800	1,077,900	1,010,190	851,960
	その他	5,439,024	5,133,031	4,592,479	2,591,117
	収 入(計)	56,388,824	55,506,931	57,412,669	56,409,077
支出	事業費	1,897,504	2,431,461	3,699,663	6,180,271
	管理運営費	34,182,017	32,959,221	34,267,990	31,498,079
	人件費	16,138,610	16,384,320	16,512,010	17,092,820
	その他	4,170,693	4,244,445	4,559,227	2,380,668
	支 出(計)	56,388,824	56,019,447	59,038,890	57,151,838

(4)総合評価

評価項目		判定
	法令等の遵守	B
	適正なサービスの提供(苦情対応・アンケートなど)	B
	運営状況(協定書、事業計画書等)に沿って運営されているか)	B
	施設の利用状況(稼働状況、事業計画の達成度など)	B
	管理経費等の収支状況(経理状況や経費節減の取組み)	B
	自主事業の実施状況	A
	施設の維持管理状況	B
	保守管理の実施状況	B
総合評価		判定
評価の理由	自主事業の満足度が高く、適切な管理状態が保たれているので、期待どおりの業務内容である。	B

(4)総合評価の欄について

判定は、各項目につき、下記の4段階評価し、評価不能な項目は「－」とする。

- A:協定書、仕様書に定める内容を上回る成果があった。
B:概ね協定書、仕様書に定める内容どおりの成果があった。
C:協定書、仕様書に定める業務内容に達しない面があり、改善の努力が必要。
D:管理運営が適切に行われたとは認められず、大いに改善を要する。
－:実施していない。